

一般社団法人ビリーバーズ 第7回理事会議事録

1. 開催日時 令和6年6月28日(金) 午後5時～午後5時35分
2. 開催場所 当法人事務所
3. 出席状況 理事総数3人 監事1人 有効出席者数3人
4. 議長選任の経過 上記のとおり定足数に足る出席があったので、定款の規定により代表理事の熊野英一が議長になり、直ちに議案の審議に入った。

5. 議事

第1号議案 前回理事会で確認した策定中の各種規程の進捗確認について
寄付規定は他団体の参考資料を集めている。就業規則を作成。役員報酬規定作成。監事より役員報酬規程の第3条の記載内容の確認があったため、再度調査しなおし、次回理事会にて報告することとした。

第2号議案 今期の事業計画の振り返りと今期中の計画の見直しについて
ビリーバーズ広尾に関しては、今期12月までは予測に対して売り上げがプラスであった。家賃が20万円ほどかかるので、PL上で赤字になっているが、それを除けばプラス。利用児童の状態の状態が改善し田結果、既存利用者が減る一方、新規利用者が増えない時期が続く、一日利用平均が2.5人と低迷しているので改善の必要がある。ビリーバーズ板橋に関しては、立ち上がりがよく、予測通りに利用児童が増加している。4月以降も増えている。ビリーバーズ板橋の問題は、当初予定していた会場が利用不可になり、現状はレンタルスペースを利用。想定外のコストが発生している。ビリーバーズ全体としては、キャッシュが減っている。フリースクールの利用者増のために、近隣8区のスクールカウンセラーとの繋がりを持つための活動を行うために準備中である。高橋理事より、地域の社会福祉協議会等との繋がりも進めていくとよいと意見が出た。監事よりこれまでの集客について確認があり、議長より経緯の説明を行った。孤独孤立対策に対して内閣府に手を挙げている区(品川区、江東区)を優先して接触するとよいと高橋理事より意見がでた。

第3号議案 その他、理事、監事が取り扱いたい議題について

- ・会計管理の改善、助成金の管理。監事より2案提案があり、今後検討を進めていく。
- ・個人情報保護方針の明記、および規定の見直しを行う。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を終了した旨を述べ、午後5時35分閉会した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び出席理事、出席監事が記名押印する。

令和6年6月28日

一般社団法人ビリーバーズ

議長

熊野 英一



出席理事

蔵本 美紀



出席理事

高橋 真理子



出席監事

小倉 啓吾

